

2020/5/15

厚生労働科学研究費 難治性疾患等政策研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」(久松班)

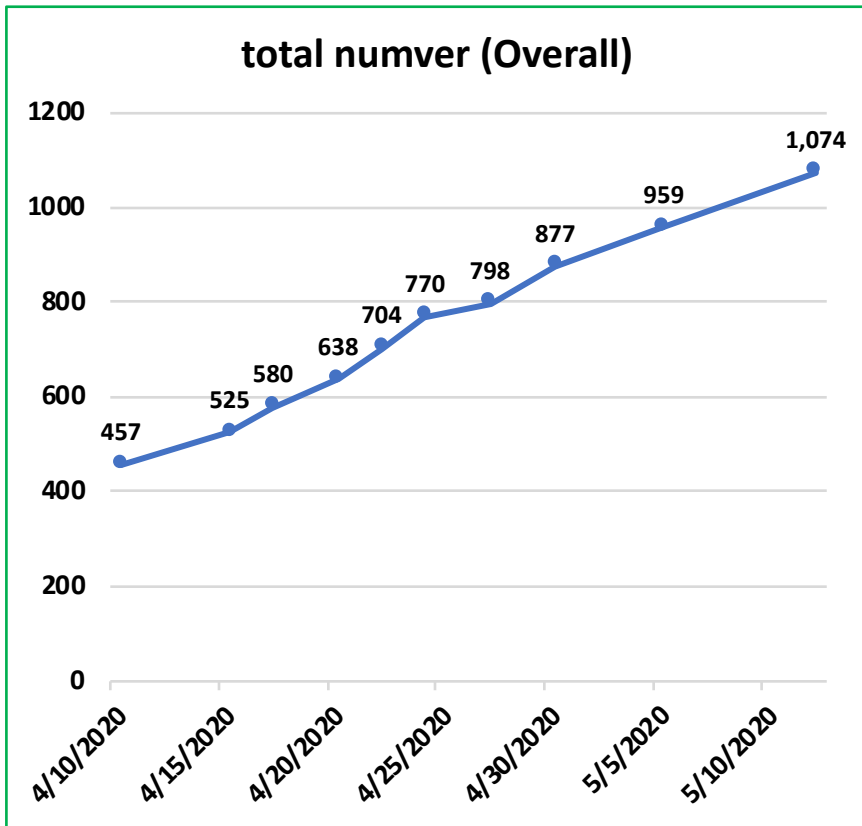
Weekly Summary of Surveillance Epidemiology of Coronavirus Under Research Exclusion (**SECURE-IBD**)

JAPAN IBD COVID-19 TASKFORCE MEMBER

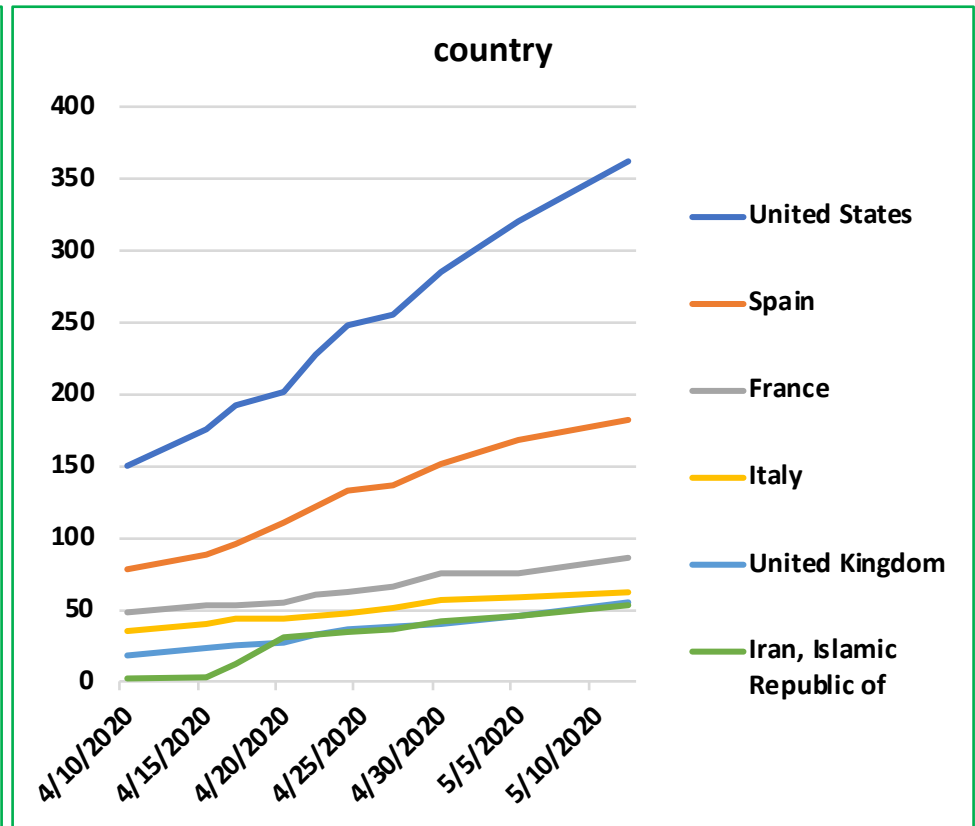
松本主之 松岡克善 松浦 稔 大宮直木
飯島英樹 平井郁仁 石原俊治 仲瀬裕志
久松理一

Brenner EJ, Ungaro RC, Colombel JF, Kappelman MD.
SECURE-IBD Database Public Data Update.
covidibd.org. Accessed on **May /15/2020**.

COVID19感染IBD患者数の推移

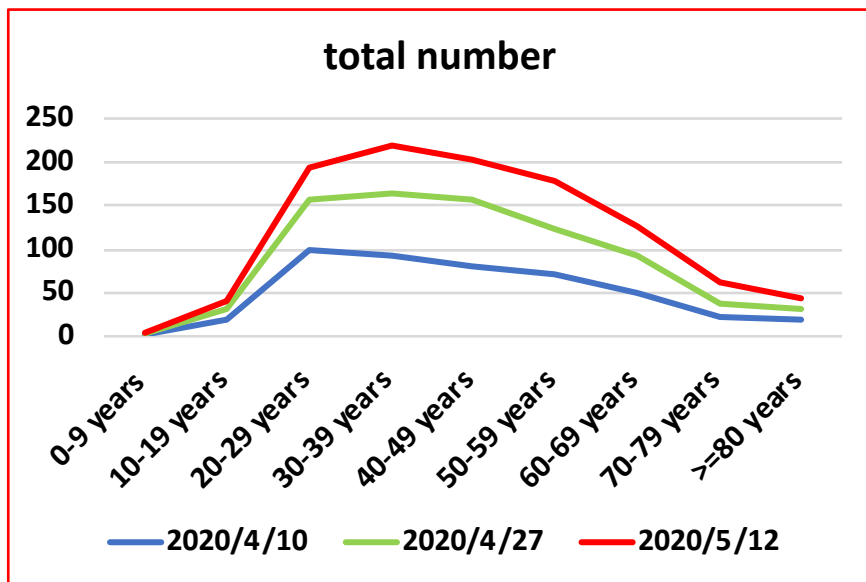


感染者数上位6カ国

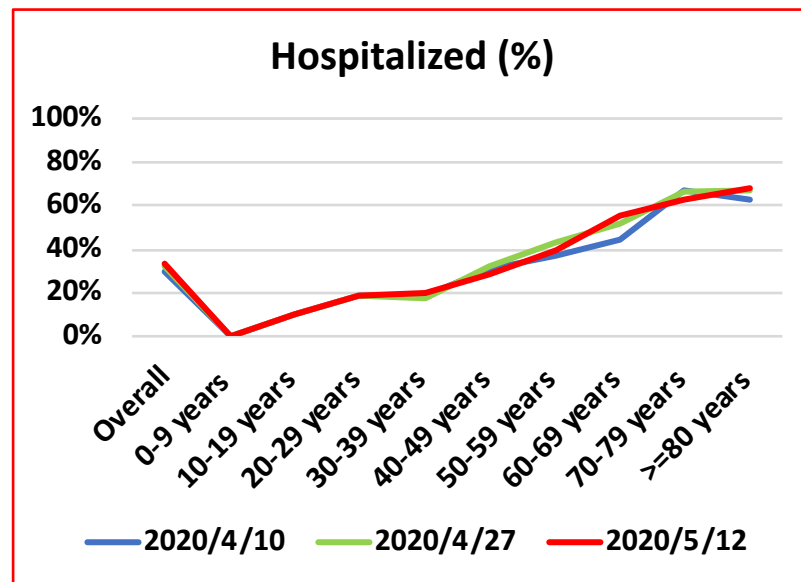


- アメリカ、スペインは増加傾向が続いている。
- イタリアの増加はやや緩やかになっている。

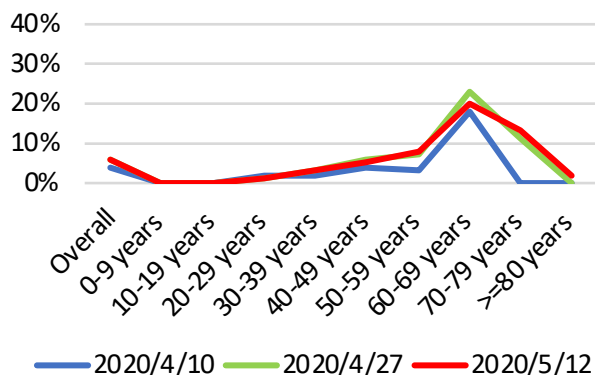
感染患者の年齢分布



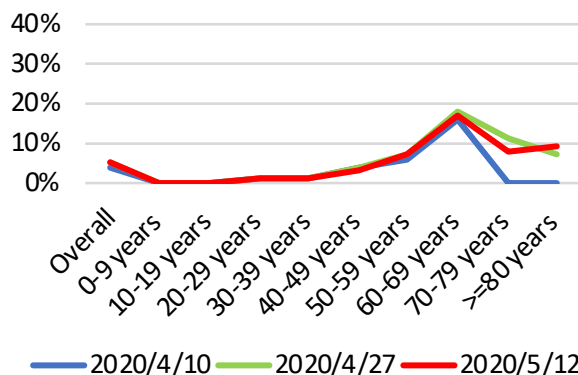
入院患者年齢分布



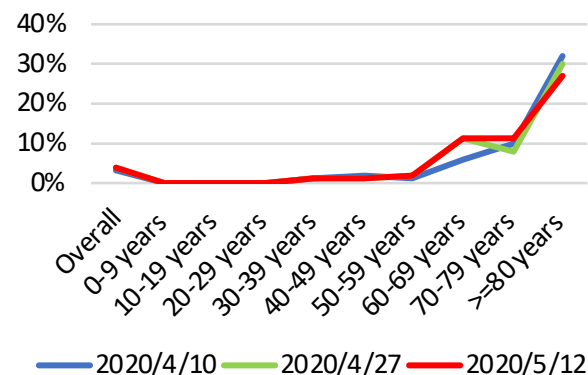
ICU (%)



Ventilator (%)

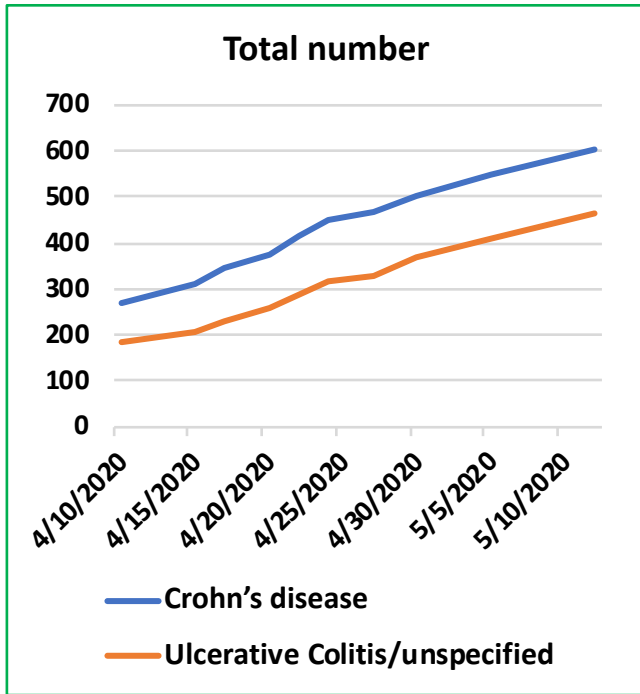


Death (%)

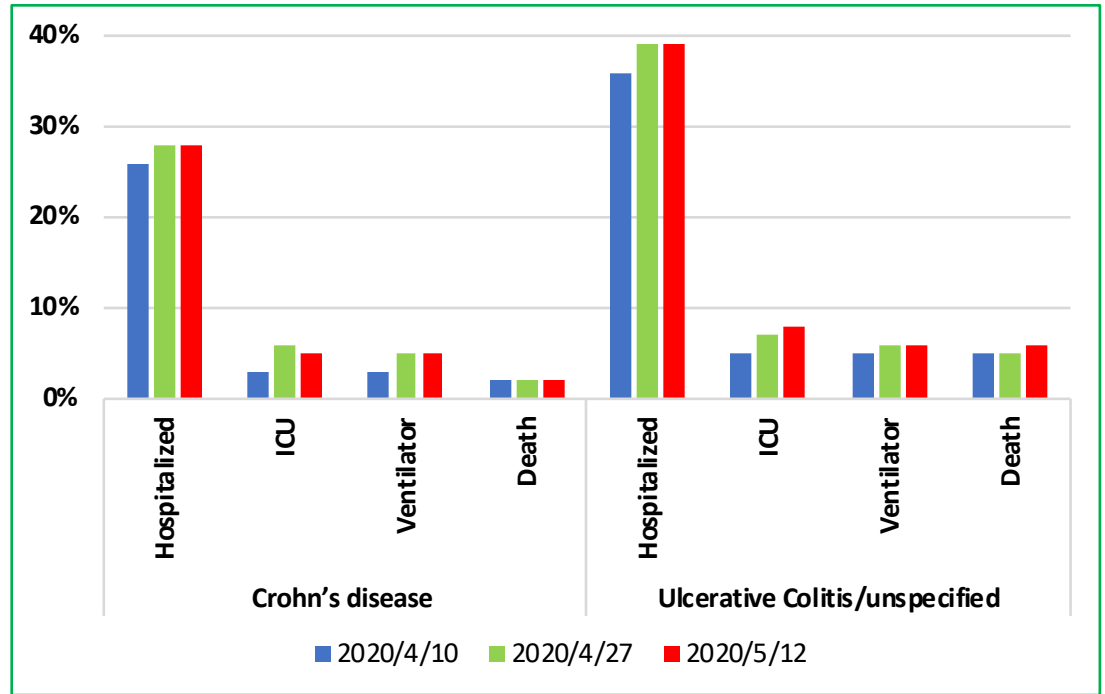


- 年齢分布のピークが20-29歳から30-39歳に変化している。
- 高齢者のICU管理率や人工呼吸器管理率は上がり止まっている。
- 高齢者の高い死亡率の減少は現在も認めていない。

疾患別患者数

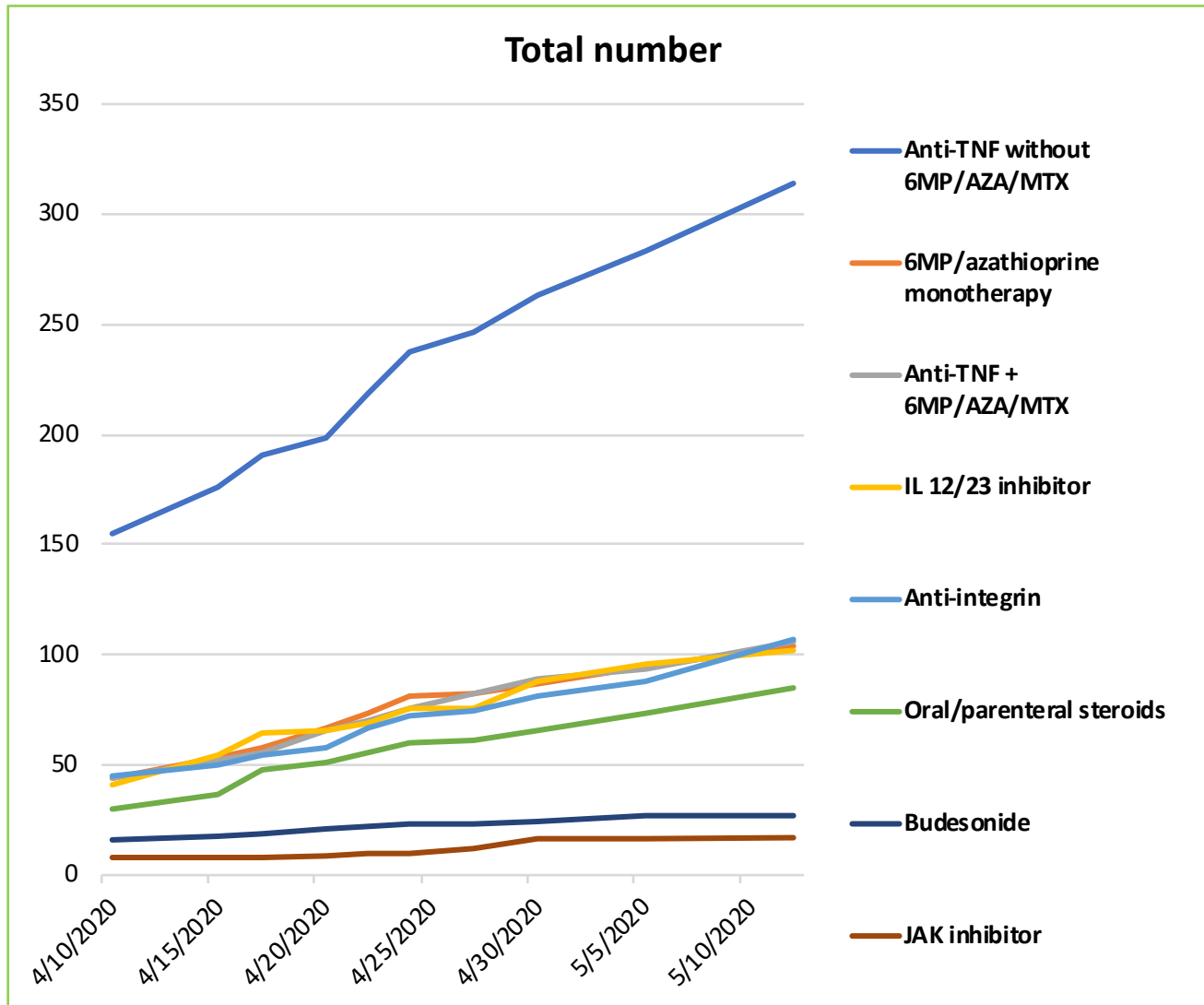


疾患別重症度の割合



➤ 死亡率はクローン病よりも潰瘍性大腸炎患者の方が高い状況が続いている。

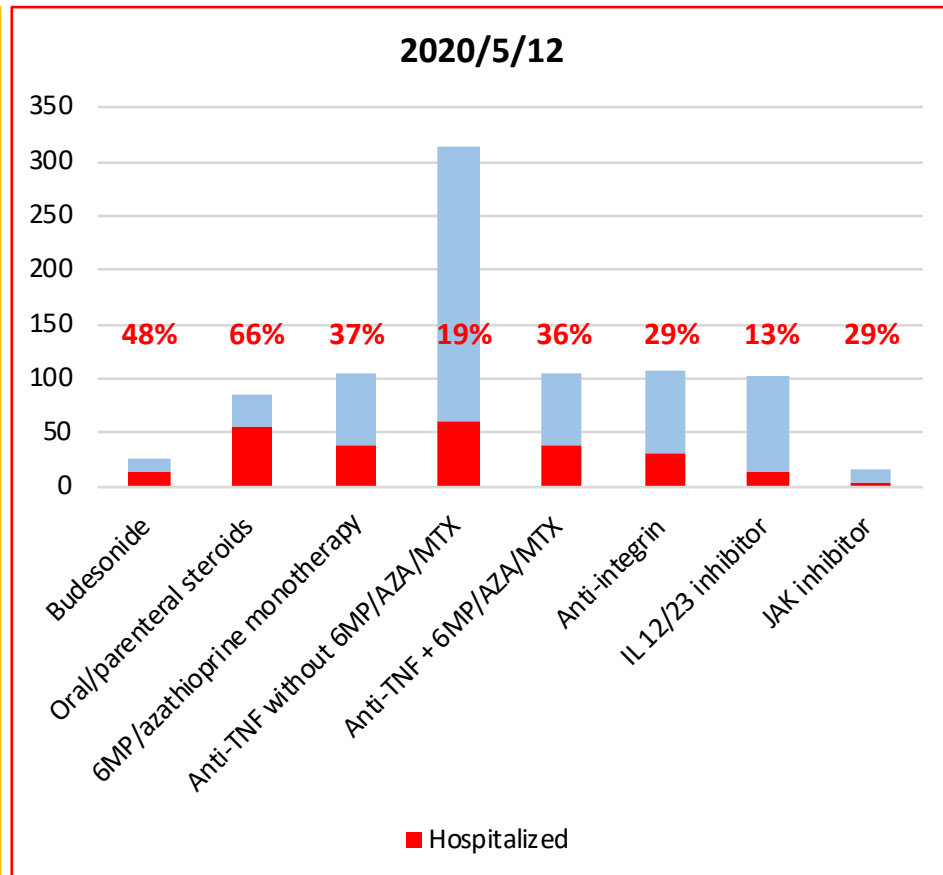
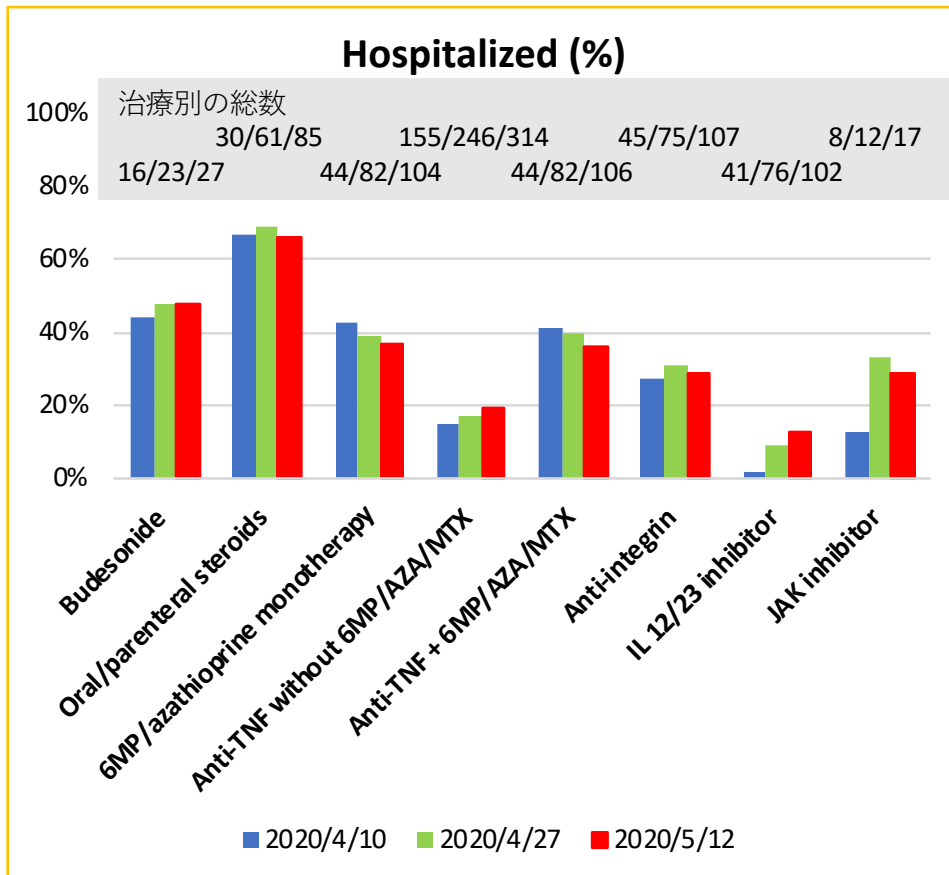
治療別の患者数



➤ BudesonideやJAK inhibitorは症例数の増加がなく、重症度の評価は難しい。

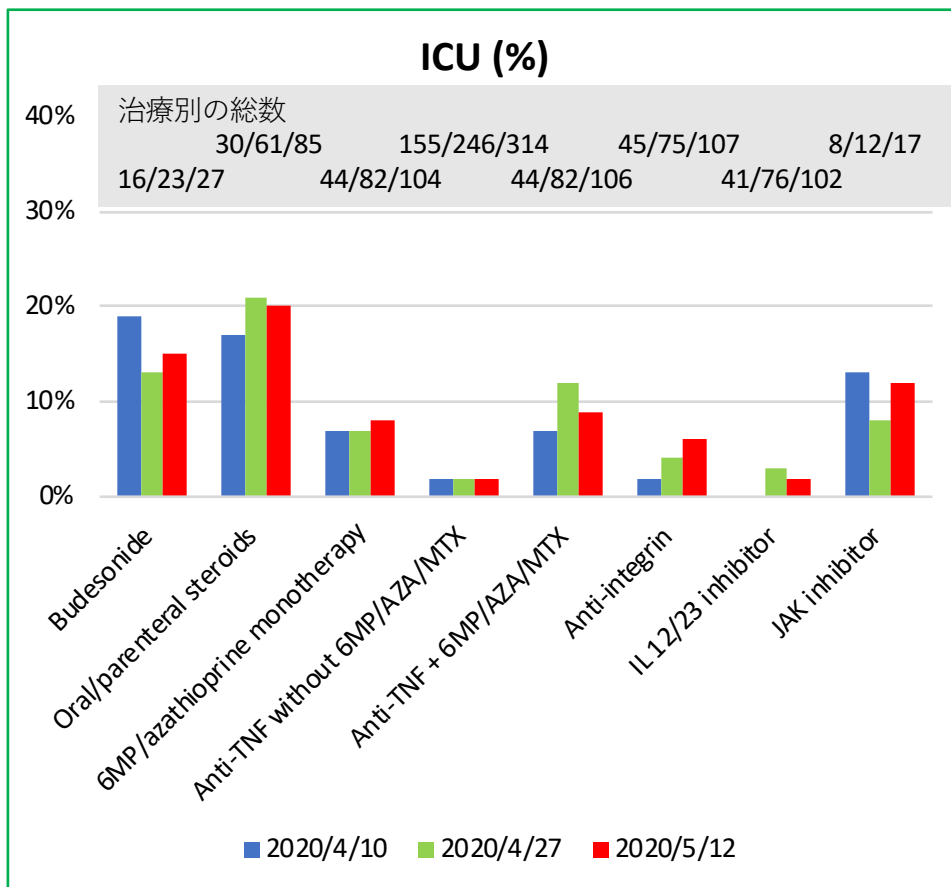
治療別の入院率の推移

治療別の総数と入院率

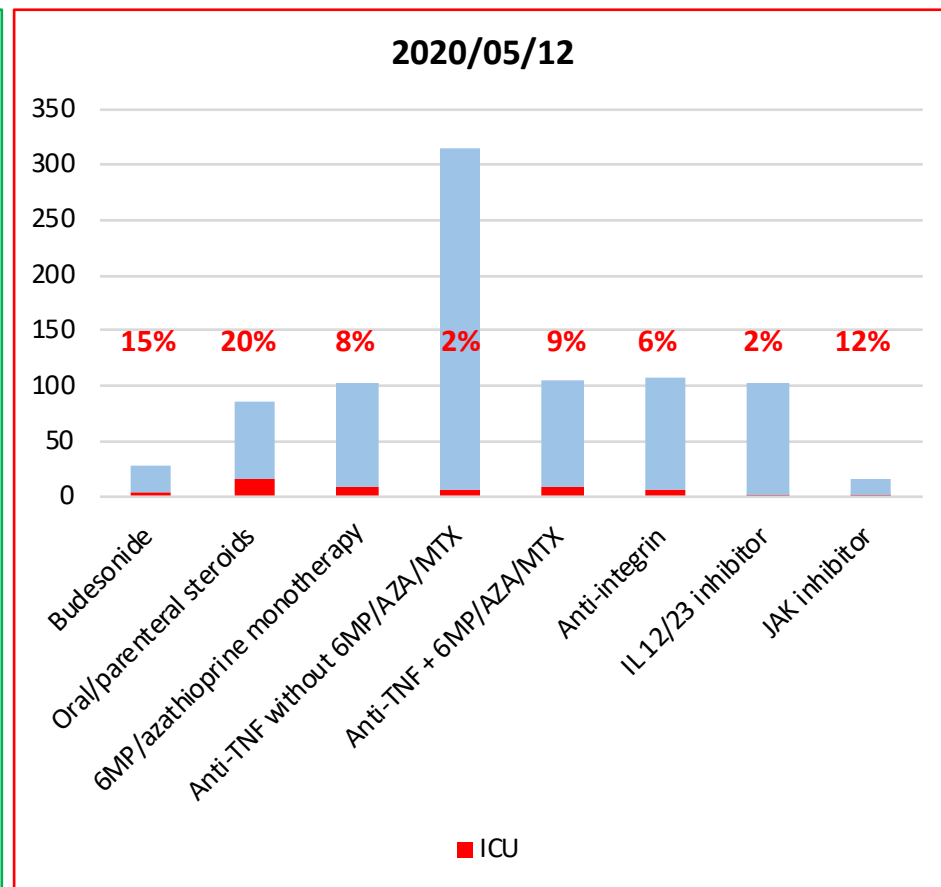


- 入院率はsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXで低値が続いている。
- IL 12/23 inhibitorの入院率はやや増加傾向にはあるが、現時点では低値である。

治療別のICU管理率の推移



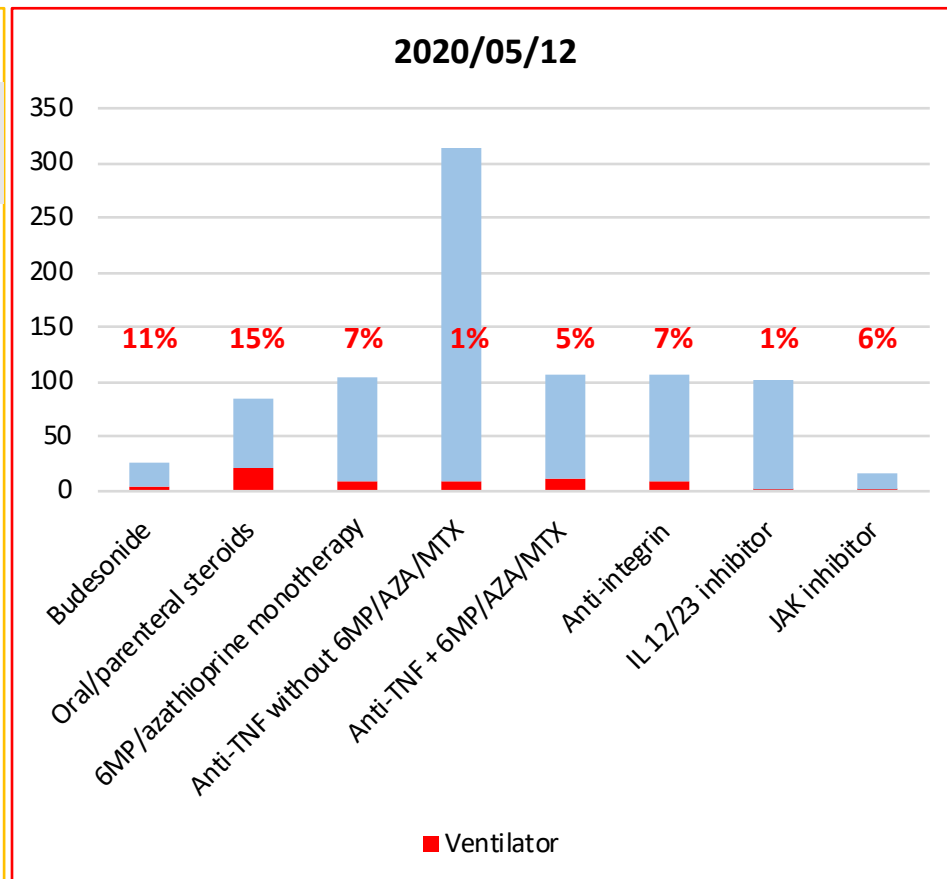
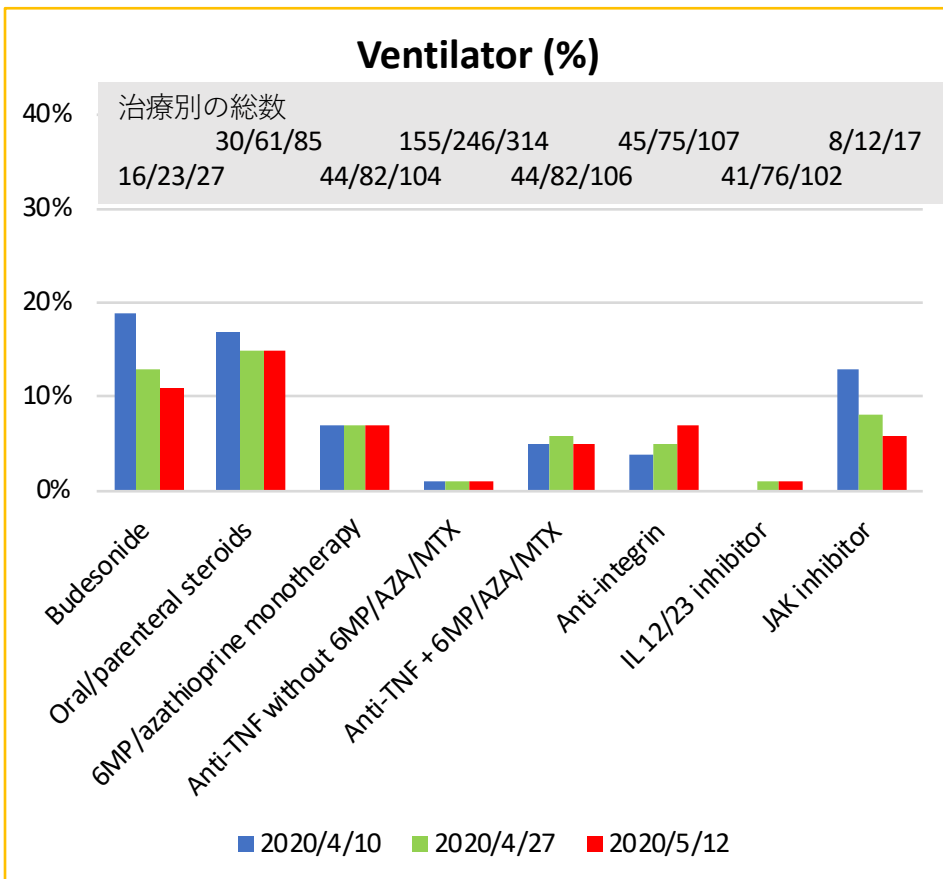
治療別の総数とICU管理率



- ICU管理率もsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXやIL 12/23 inhibitorで低値が続いている。
- Anti-integrinのICU管理率がやや増加傾向にある。

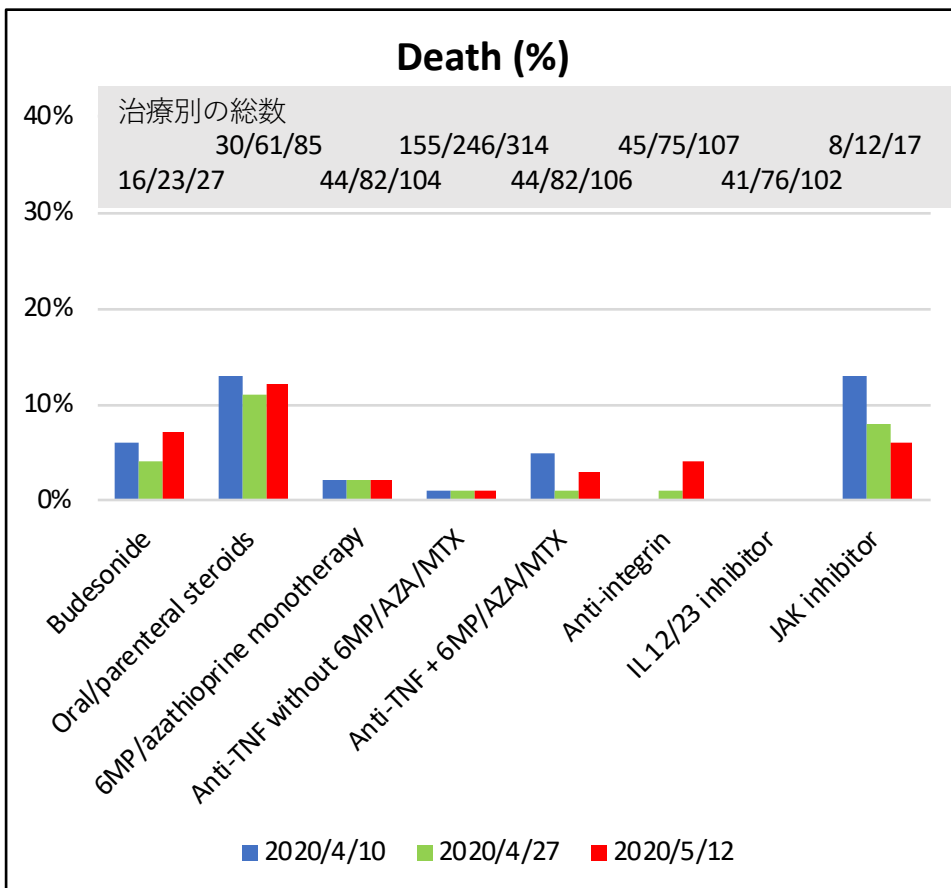
治療別の人工呼吸器管理率の推移

治療別の総数と人工呼吸器管理率

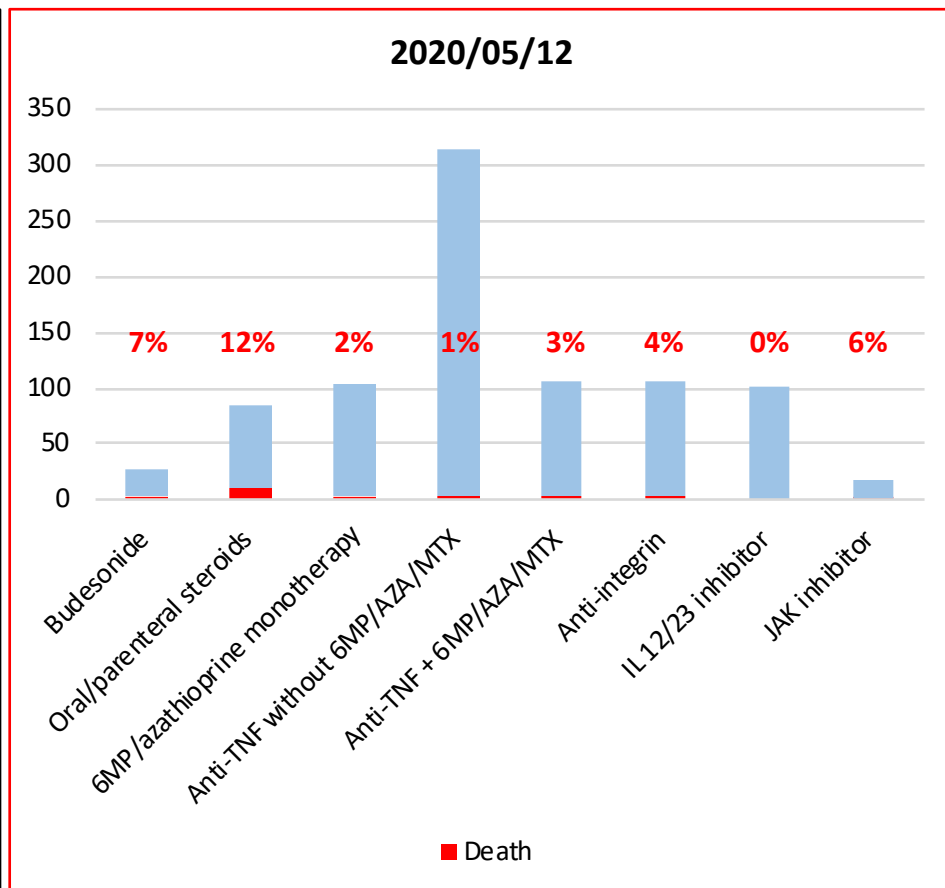


- 人工呼吸器管理率もsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXやIL 12/23 inhibitorで低値が続いている。

治療別の死亡率の推移



治療別の総数と死亡率



- 死亡率もsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXやIL 12/23 inhibitorで低値が続いている。
- Anti-integrinの死亡率がやや増加傾向にある。